

事業所名 こども発達支援センター (わかば)

支援プログラム( 児童発達支援 )

作成日

2025 年

1 月

6 日

法人(事業所)理念		岡崎市福祉事業団は、幼児期から学齢期までの児童通所支援の提供を基本とする中で、ご家族や保育園・学校など関係機関へのサポートも行うことにより、お子さんが健やかに成長できるよう地域の支援力向上に貢献します。			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々への支援を実施し、生活能力の向上に必要な支援を行います。</li> <li>・社会との交流を促進するために、コミュニケーションを学ぶ場を提供します。</li> <li>・ご家族様への相談援助や関係機関との連携を実施し、常にお子さん及びご家族様の立場に立ってサービスの提供を行います。</li> </ul>			
営業時間		8 時 30 分から 17 時 15 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○心身の健康状態の把握 健康の増進 ・朝の受け入れ時の視診をはじめ、支援中の健康観察を実施します。施設内安全点検を毎日実施し、安全な環境の中で過ごします。構造化や具体的な表示を提示することで安心して生活ができるよう工夫します。睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援します。 ○基本的な生活スキルの獲得 ・本人の発達段階と生活環境を把握し、繰り返しの支援の中で本人ができる形の定着を図ります。			
	運動・感覚	○姿勢や運動・動作の向上 保有する感覚の活用 ・身体能力の向上や運動機能の発達を促し、日常生活に必要な動作の基本を身につけます。 ・手先の器用さやバランス感覚を育成(シフォン、サーキット、シートブランコ、パラバルーン、楽器、ボールプール、バランスボール、ぶらさがり、リズム等) ・感覚を刺激(新聞紙、ボディーパーペインティング、染紙等)			
	認知・行動	○認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 ・物の機能や属性、形、色、形が変化する様子、空間、時間等の認知の形成(小麦粉粘土、スライム、水あそび等) ・空間把握に関する認知の形成(風船、シャボン玉等) ・適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮(絵カード、写真、予定表の確認、自立課題等)			
	言語 コミュニケーション	○言語の形成と活用 ・集団活動を通し他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します。 ・言語の受容・表出支援 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等、体系的な言語の習得や、自発的な発声を促します。(予定表の確認、買い物ごっこ、劇あそび等) ・言語の獲得、聞く力の形成(朝の会、個々に合わせた活動 絵本や課題あそび、クラス活動での一斉指示等)			
	人間関係 社会性	○遊びを通じた社会性の発達 行動の調整 ・基本的な信頼関係を持つことができるよう寄り添い、安心できる場を提供します。(自由あそび、協同あそび、クールダウン等) ・集団活動を通して順番や役割、場に応じた適切な行動等社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。(見立てあそび、散歩、自己紹介等)			
家族支援		・家庭訪問 ・事業所内個別相談、オンライン個別相談 ・クラス懇談会やペアレントトレーニング等	・きょうだい支援 ・父母講座	移行支援	・交流保育 ・移行先の園・就学先の学校への申し送り、移行後の訪問等を行うことで新たな環境への負担軽減や情報共有を行います。
地域支援・地域連携		・他市事業所との情報交換、研修 ・年2回市民向け講座、年1回支援者向け研修等		職員の質の向上	・事業所内での虐待防止、身体拘束の禁止、感染症に関する研修を実施。在籍年数、職位に応じた研修、訓練、会議等も適宜行っています。
主な行事等		4月 入所・進級式 家庭訪問 5月 課題別活動開始、個別懇談会 6月 クラス懇談会 7月 七夕会、家族療育参観 9月 個別懇談会 10月 親子遠足 11月 買い物体験 運動会 12月 クリスマス会 1月 個別懇談会 2月 豆まき 3月 ひなまつり会、お別れ会、修了式 ○その他、月1回誕生会、保護者会の行事、学校見学を予定			